

2025年度 シラバス(授業内容)

昼間部 2年 ブライダル科 ウエディングプランナーコース ビューティスタイリストコース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

(1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。

(2) 専門科目: 各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2025 年度昼間部 2 年 ブライダル科ウエディングプランナーコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	6	8	2	3	19
	専門科目	17	23	14	13	67
合計		23	31	16	16	86

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期																			
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数																
共通科目	ホスピタリティ I	演	1	15	ホスピタリティ II	演	1	15					ビジネスコミュニケーション II	講	1	26																
	キャリアデザイン I	講	2	30	キャリアデザイン II	講	5	75					パソコン III	演	1	26																
	ビジネスコミュニケーション I	講	1	15					パソコン III	演	1	26	パソコン III	演	1	26																
	パソコン I	演	1	15	パソコン II	演	1	15	パソコン III	演	1	26	パソコン III	演	1	26																
	Let's Speak English I	演	1	15	Let's Speak English II	演	1	15	Let's Speak English III	演	1	26	Let's Speak English III	演	1	26																
	Let's Speak English I	演	1	15	Let's Speak English II	演	1	15	Let's Speak English III	演	1	26	Let's Speak English III	演	1	26																
	小計		6	90	小計		8	120	小計		2	52	小計		3	78																
必修科目	ブライダル総論 I	講	2	30	ブライダル総論 II	講	1	15	ブライダル総論 III	講	1	26	ブライダル総論 III	講	1	26																
	ブライダルセールス I	演	1	15	ブライダルセールス II	演	2	30	ブライダルセールス III	演	1	26	ブライダルセールス III	演	1	26																
	ブライダルファッション洋装 I	演	1	15	ブライダルファッション洋装 II	演	1	15	ブライダルファッション洋装 III	演	1	26	ブライダルファッション洋装 III	演	1	26																
	ブライダル業界研究 I	演	1	15	ブライダル業界研究 II	演	1	15	ブライダルファッション和装 I	演	1	26	ブライダルファッション和装 I	演	1	26																
	ブライダル業界研究 II	演	1	15	ブライダル業界研究 III	演	1	15	ブライダルファッション和装 II	演	1	26	ブライダルファッション和装 II	演	1	26																
	トータルビューティ I	演	2	30	トータルビューティ II	演	2	30	ブライダルファッション和装 III	演	1	26	ブライダルファッション和装 III	演	1	26																
	トータルビューティ II	演	2	30	トータルビューティ III	演	2	30	ジュエリー入門	講	1	26	ジュエリー入門	講	1	26																
	業界ガイド	講	1	15	BC技能検定対策 I	講	2	30	イベントプロモーション III	演	2	52	イベントプロモーション III	演	2	52																
	イベントプロモーション I	演	2	30	イベントプロモーション II	演	3	45	イベントプロモーション III	演	2	52	イベントプロモーション III	演	2	52																
	イベントプロモーション II	演	3	45	イベントプロモーション III	演	3	45	バンケットオペレーション III	演	1	26	バンケットオペレーション III	演	1	26																
	バンケットオペレーション I	演	1	15	バンケットオペレーション II	演	1	15	飲料解説	講	1	26	飲料解説	講	1	26																
	バンケットオペレーション II	演	1	15	バンケットオペレーション III	演	1	15	宿泊オペレーション III	演	1	26	宿泊オペレーション III	演	1	26																
	料理解説	講	1	15	宿泊オペレーション I	演	1	15	宿泊オペレーション II	演	1	15	宿泊オペレーション II	演	1	15																
	宿泊オペレーション I	演	1	15	宿泊オペレーション II	演	1	15	ブライダルフォト II	演	1	26	ブライダルフォト II	演	1	26																
	宿泊オペレーション II	演	1	15	ブライダルフォト I	演	1	15	ブライダルフォト I	演	1	15	ブライダルフォト I	演	1	15																
	ブライダルフォト I	演	1	15	ブライダルフォト II	演	1	15	ブライダルフォト II	演	1	15	ブライダルフォト II	演	1	15																
	ブライダルフォト II	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15																
	ブライダルムービー I	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15																
ブライダルムービー II	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15																	
ブライダルムービー III	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15																	
色彩検定 I	講	1	30	色彩検定 II	講	1	30	空間コーディネート I	演	1	26	空間コーディネート I	演	1	26																	
色彩検定 II	講	1	30	色彩検定 III	講	1	30	空間コーディネート II	演	1	26	空間コーディネート II	演	1	26																	
話し方入門	演	1	15	話し方入門	演	1	15	ブライダルフラワー	演	1	26	ブライダルフラワー	演	1	26																	
ブライダルサウンド	演	1	15	ブライダルサウンド	演	1	15	ブライダルフラワー	演	1	26	ブライダルフラワー	演	1	26																	
ブライダルサウンド	演	1	15	ブライダルサウンド	演	1	15	ブライダルフラワー	演	1	26	ブライダルフラワー	演	1	26																	
海外ウエディング研究	講	1	26	海外ウエディング研究	講	1	26	海外ウエディング研究	講	1	26	海外ウエディング研究	講	1	26																	
海外ウエディング研究	講	1	26	海外ウエディング研究	講	1	26	海外ウエディング研究	講	1	26	海外ウエディング研究	講	1	26																	
海外ウエディング研究	講	1	26	海外ウエディング研究	講	1	26	海外ウエディング研究	講	1	26	海外ウエディング研究	講	1	26																	
企業実習	実		6	180	企業実習	実		6	180	企業実習	実		6	180	企業実習	実		6	180													
	小計		17	270	小計		23	465	小計		14	364	小計		13	338																
	1年前期 合計				1年後期 合計				2年前期 合計				2年後期 合計																			
	23				360				31				585				16				416				16				416			
	1年 合計								2年 合計								2年間 総合計															
	54								945								86								1,777							
行事・研修	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期																			
	オリエンテーション(日帰り) スポーツ大会 ステイマナー研修(1泊2日)				就職ガイダンス 中村学園祭 国内ウエディング研修(1泊2日) ブライダル見学会(成果発表)				オリエンテーション スポーツ大会				中村学園祭 リアルウエディング(イベントプロデュース)																			

2025 年度昼間部 2 年 ブライダル科ビューティスタイリストコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	6	8	2	3	19
	専門科目	17	23	14	13	67
合計		23	31	16	16	86

各期全単位を取得すること。

必修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期			
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数
共通科目	ホスピタリティ I	講	1	15	ホスピタリティ II	演	1	15								
	キャリアデザイン I	講	2	30	キャリアデザイン II	講	5	75								
	ビジネスコミュニケーション I	講	1	15									ビジネスコミュニケーション II	講	1	26
	パソコン I	演	1	15	パソコン II	演	1	15	パソコン III	演	1	26	パソコン IV	演	1	26
	Let's Speak English I	演	1	15	Let's Speak English II	演	1	15	Let's Speak English III	演	1	26	Let's Speak English IV	演	1	26
	小計		6	90	小計		8	120	小計		2	52	小計		3	78
必修科目	ブライダル総論 I	講	2	30	ブライダル総論 II	講	1	15	ブライダル総論 III	講	1	26	ブライダルマーケティング	演	1	26
	ブライダルセールス	演	1	15	ドレスフィッティング	演	1	30					ブライダルファッション洋装 IV	演	1	26
	ブライダルファッション洋装 I	演	1	15	ブライダルファッション洋装 II	演	1	15	ブライダルファッション洋装 III	演	1	26	ブライダルファッション和装 IV	演	1	26
	ブライダルファッション和装 I	演	1	15	ブライダルファッション和装 II	演	1	15	ブライダルファッション和装 III	演	1	26	日本の作法と文化	講	1	26
	ブライダル業界研究 I	演	1	15	ブライダル業界研究 II	演	1	15	ジュエリー入門	講	1	26	ブライダルビューティ II	演	1	26
	トータルビューティ I	演	2	30	トータルビューティ II	演	2	30	ブライダルビューティ I	演	1	26	ヘアメイク II	演	1	26
	業界ガイド	講	1	15	ヘアメイク I	演	1	15	ヘアメイク II	演	1	26	ヘアメイク III	演	1	26
	イベントプロモーション I	演	2	30	イベントプロモーション II	演	3	45	イベントプロモーション III	演	2	52	イベントプロモーション IV	演	2	52
	ハングアウトオペレーション	講	1	15	BC技能検定対策	講	2	30	皮膚学	講	1	26	ブライダルネイル	演	1	26
	料理解説	講	1	15	ブライダルムービー	演	1	15	ビューティ学 I	演	1	26	ビューティ学 II	演	1	26
	宿泊オペレーション	講	1	15					ドレスソーイング I	演	1	26	ドレスソーイング II	演	1	26
	色彩検定 I	講	1	30	色彩検定 II	講	1	30	パーソナルカラー I	講	1	26	パーソナルカラー II	講	1	26
	神前式研究	演	1	15	ブライダルフラワー I	演	2	30	ブライダルフラワー II	演	1	26	接客手話	演	1	26
	ブライダルフォト I	演	1	15					ブライダルフォト II	演	1	26				
		企業実習				実	6	180								
	小計		17	270	小計		23	465	小計		14	364	小計		13	338
計	1年前期 合計		23	360	1年後期 合計		31	585	2年前期 合計		16	416	2年後期 合計		16	416
	1年 合計		54	945	2年 合計		32	832	2年間 総合計		86	1,777				
行事・研修	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期			
	オリエンテーション(日帰り) スポーツ大会 ステイマナー研修(1泊2日)				就職ガイダンス 中村学園祭 国内ウエディング研修(1泊2日) ブライダル見学会(成果発表)				オリエンテーション スポーツ大会				中村学園祭 リアルウエディング(イベントプロデュース)			

共通科目

25年度シラバス（授業計画）

科目名	デジタルスキル		科目区分	共通科目
対象	全学科		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：宮崎 愛子・愛澤 純子・野田 てるみ			
	実務経験：有・無	実務経験内容：		
授業概要	現代社会において、基本的なパソコン操作は必須スキルです 基礎的なPC操作を理解するとともに、Word Excelの基本操作を修得します			
到達目標	アプリケーションの起動やファイル操作をはじめ、Word Excelを使用した簡易的な文書作成ができることを目標とします。また、文書作成において重要なタッチタイピングスキルを“ホームポジションを意識して両手で文字が打てるレベル”まで伸ばしましょう			
検定資格	なし・必修・任意 名称：			
教科書 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・「30時間アカデミック情報リテラシー Office2016」(実教出版) ・USBメモリ 			
授業計画	1 power point 基礎,等	1 Excel・Word・power point 応用,復習等		
	2 power point 基礎,等	2 Excel・Word・power point 応用,復習等		
	3 power point 基礎,等	3 Excel・Word・power point 応用,復習等		
	4 power point 基礎,等	4 Excel・Word・power point 応用,復習等		
	5 power point 基礎,等	5 Excel・Word・power point 応用,復習等		
	6 power point 基礎,等	6 Excel・Word・power point 応用,復習等		
	7 power point 基礎,等	7 Excel・Word・power point 応用,復習等		
	8 power point 基礎,等	8 Excel・Word・power point 応用,復習等		
	9 power point 基礎,等	9 Excel・Word・power point 応用,復習等		
	10 power point 基礎,等	10 Excel・Word・power point 応用,復習等		
	11 power point 基礎,等	11 Excel・Word・power point 応用,復習等		
	12 テスト前予習	12 テスト前予習		
	13 テスト返却,確認	13 テスト返却,確認		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験80%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験70%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験60%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	Let's Speak English III・IV			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：Native teacher				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	Anyone can speak English with foreigners with some effort. Simple key sentences and concepts are practiced through conversation, listening, and activities. Classes are divided by level, but all classes are taught in English only, with a native English speaker.				
到達目標	Communication in simple English about everyday topics. Students will be able to communicate with people from different countries and cultures.				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)				
授業計画	1 Talking about a place		1 Talking about quantities		
	2 Asking for and giving suggestions		2 Talking about needs		
	3 Talking about locations		3 Talking about what you eat & healthy eating habits		
	4 Asking for & giving directions		4 Asking about & describing food		
	5 Review of weeks 1-4		5 Review of weeks 1-4		
	6 Asking about & giving prices		6 Talking about past events		
	7 Bargaining for a lower price		7 Asking about past events		
	8 Talking about frequency		8 Introducing news & reacting to news		
	9 Describing features		9 Talking about future plans		
	10 Review of weeks 6-9		10 Review of weeks 6-9		
	11 Test preparation		11 Test preparation		
	12 Speaking test		12 Speaking test		
	13 Review		13 Review		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ビジネスコミュニケーションⅡ			科目区分	共通科目
対象	全学科 全コース2年生			授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：26時間
担当	講師名：井部・須田（礼）・橋本（幸）				
	実務経験：有・無	実務経験内容：			
授業概要	観光ビジネス業界にふさわしいマナーや必要知識を身に付けること。 ビジネスマナーを基にロールプレイを交えた内容で学ぶ。				
到達目標	新社会人として必要なビジネスマナーに関する知識を習得し、体現できること。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書 教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社（1年次購入済み）				
授業計画	1 年金・税・保険の知識				
	2 組織（役職）と部門について				
	3 慶弔に関する知識とマナー				
	4 領収書の記入方法				
	5 その他ビジネス用語				
	6 アポイントから訪問・来訪マナー、名刺交換				
	7 上座・下座				
	8 企業訪問 実践ロールプレイ				
	9 電話の受け方と取り次ぎ方、メモの残し方				
	10 電話応対 実践ロールプレイ				
	11 上手な聞き方、話し方				
	12 命令・指示、忠告・注意の受け方				
	13 まとめと振り返り				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

ウエディングプランナーコース

専門科目

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダル総論Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：東海林 恵・柳堀 絵里菜				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：ホテルにてウェディングプランナー、宴会サービスの経験有り			
授業概要	ウェディングプランナーにとって、ご成約いただいたお客様と信頼関係を築きながら、当日までのお打合せを進めることは、責任を伴う重要な業務の一つです。 成約～当日までのスケジュールに基づいて、商品アイテム一つ一つの知識を深め、打合せの進め方・手配方法について習得していきます。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・成約～当日～アフターフォローまでの一連の流れを習得する。 ・打合せスケジュールに基づいて商品知識を身につけ、打合せの進め方・手配方法を習得する。 				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーターテキストスタンダード（日本ブライダル文化振興協会） ※1年次購入済み ・講師オリジナルプリント 				
授業計画	1 成約手続き、概要、規約、スケジュールについて①				
	2 成約手続き、概要、規約、スケジュールについて②				
	3 打合せ業務内容①（初回打合せ・中間打合せ①）				
	4 打合せ業務内容②（中間打合せ②・最終打合せ）				
	5 【ヒアリング】・「ヒアリング」 ニーズとウォンツ(新郎新婦のアンケートの読み取り)				
	6 【ヒアリング】・「アンケートにないお客様の思いや背景をヒアリングする」（聞き方）				
	7 【プランニングプロセスの理解】・テーマウェディングとは・テーマウェディングの組み立て方				
	8 【プランニング】・具体的提案内容の立案・新郎新婦に合わせた提案（プランニングシート）				
	9 招待状（スケジュール、文面、連名の考え方、発注、筆耕、発送）				
	10 記録アイテム、記念アイテム（写真、映像）				
	11 引出物（引出物、引菓子、縁起物、相場やご祝儀との関係性）				
	12 期末テストに向けて振り返り				
	13 テスト返却 振り返り				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	<ul style="list-style-type: none"> A：評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B：評価試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C：評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D：評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可 				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルセールスⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	昼間部ブライダル科 ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：山城ゆき子				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：ホテル業界に於いてウエディングプランナーとして営業職に携わりました			
授業概要	ウエディングプランナーにとって、ご成約いただいたお客様と信頼関係を築きながら、当日までのお打合せを進めることは、責任を伴う重要な業務の一つです。「ブライダル総論」で学ぶ知識をもとに、接客時に於いての実践法やポイント・注意点を学びます。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・成約～当日～アフターフォローまでの一連の流れを理解し、場面ごとの言葉の表現や立ち居振る舞い、接客術を習得する ・商品の説明方法、営業力アップの方法を習得する 				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書教材	なし（プリント配布）				
授業計画	1 成約業務・打合せスケジュール	1 手配発注業務・見積書			
	2 成約手続き	2 結婚費用の流れ			
	3 規約説明	3 手配発注業務			
	4 ペーパーワークについて	4 見積書の作成			
	5 コンセプトウエディング実現のための商品選定	5 費用の支払い方法			
	6 引出物・料理・飲料	6 列席者としてのマナー			
	7 ウエディングケーキ・演出記録アイテム	7 披露宴の進行表			
	8 ブーケ&フラワーアイテムについて	8 挙式			
	9 会場コーディネイト・テーブルレイアウト	9 司会者との進行打合せ			
	10 テーブルプラン	10 進行表作成の考え方			
	11 テーブルセッティング	11 当日業務			
	12 席次表の書き方	12 二次会			
	13 肩書きについて	13 アフターフォロー			
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 51%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 51%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルファッション洋装Ⅲ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：佐竹 裕子			
	実務経験：有・無	実務経験内容：専門式場にて美容師歴17年・ゲストハウスにてプランナー歴15年		
授業概要	花嫁にドレスを美しく着付けるためには、完璧なフィッティング技術と豊富な商品知識が必要です。実習を交えて、両面から学びます。また、新郎タキシードのフィッティングの知識と技術も学びます。			
到達目標	花婿花嫁に衣装を美しく着付け、さらにトータルコーディネートできる技量の習得			
検定資格	なし・必修・任意 名称：フォーマルスペシャリスト検定準2級			
教科書 教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム（1年次購入済み） ルームシューズ/白手袋（1年次購入済み）			
授業計画	1 衣装室の使い方、衣装の扱い方			
	2 衣装の種類、小物の種類、展示の方法			
	3 【フィッティング準備】サイズを測る、フィッティングの順序			
	4 ボディを使用したドレスフィッティング			
	5 ボディを使用したドレスフィッティング(実践)			
	6 【トータルコーディネート】相手に合うドレスのセレクト（サイズ・カラーなど）			
	7 【トータルコーディネート】ドレスフィッティング 実践			
	8 【トータルコーディネート】自分に合うドレスと小物類の選択			
	9 【トータルコーディネート】ドレスフィッティング 実践			
	10 【新郎衣装】フィッティングの仕方、実践			
	11 【花嫁のアテンド】ドレスを着た花嫁のアテンドテクニック			
	12 【花嫁のアテンド】新郎新婦の美しい立ち居振る舞い			
	13 期末試験解答・解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験90%以上、出席率90%以上、提出物・課題評価良好、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率75%以上、提出物・課題評価良好、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、提出物・課題評価普通、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、提出物・課題評価不良、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルファッション和装Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：浅澤擁子(前期/後期)、塚本 綾(後期のみ)			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：老舗百貨店（日本橋本店）にてブライダルサロン担当 和装着付け 準師範		
授業概要	Ⅰ 和の婚礼衣裳を始め、和装全般を学び「きもの文化検定」に繋がります Ⅱ 着物を一人で着ることを目指し、和装に於ける立ち居振る舞いも学びます			
到達目標	Ⅰ 着物全般の知識を身に着け、ドレスコーディネーターとして活躍する事を目指します Ⅱ 自身で着物を美しく着付け、美しく立ち居振る舞える事を目指します			
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：きもの文化検定（任意）			
教科書 教材	「日本のドレスコーディネーター育成プログラム」（洋装と兼用） [きものの基本]（きもの文化検定公式教本Ⅰ） 各自準備する物：肌襦袢・裾除け・足袋・長襦袢(半衿付き)・腰紐(6本)・浴用タオル(4～5本)			
授業計画	1 花嫁衣裳の種類と小物類	1 着付け準備（補整用ベルト作成）		
	2 花嫁の髪型・髪飾り・被り物	2 肌襦袢～長襦袢の着付け		
	3 打掛体験	3 肌襦袢～長襦袢の着付け		
	4 花婿の衣裳（種類・家紋）、列席者の衣裳	4 肌襦袢～長襦袢～着物の着付け		
	5 女性の着物・帯の種類	5 肌襦袢～長襦袢～着物の着付け		
	6 男性の着物・帯、子供の着物・帯	6 肌襦袢～長襦袢～着物の着付け		
	7 着物の素材と特徴	7 名古屋帯で一重太鼓を結ぶ手順を習得		
	8 着物の模様（種類）、模様付け	8 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び		
	9 羽織・コートの種類、季節の着物	9 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び		
	10 着物・帯・小物類の手入れと収納	10 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び		
	11 浴衣の着付け（半幅帯）	11 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び		
	12 浴衣の着付け、試験概要	12 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び		
	13 浴衣の着付け、試験解説	13 着付け実技試験		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験90点以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70点以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50点以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50点未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ジュエリー入門		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 プランナーコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：長田 真由美			
	実務経験：(有)・無	実務経験内容：大学で金工を専攻しジュエリー会社で企画・広報・販売経験		
授業概要	ブライダルジュエリーを中心に学習します。 ダイヤモンドや真珠等の主要宝石、プラチナ、ゴールドといった貴金属の知識を深めます。 また、アクセサリー等にも触れて取り扱い方法を習得します。			
到達目標	ブライダル業種に携わる者として知っておきたいジュエリーの基礎知識を習得します。			
検定資格	なし・必修・㊦意 名称：ジュエリーコーディネーター検定			
教科書 教材	ジュエリーのポケットブック（株式会社 Miyanse）宮坂敦子著			
授業計画	1 ジュエリーとは 装身具と有名宝石の歴史			
	2 ダイヤモンドの特性と評価基準 マリッジリングとエンゲージリング			
	3 貴金属の特性 ジュエリーの取り扱い方法 金属アレルギーについて			
	4 主要なカラーストーンと真珠について 誕生石 パワーストーン			
	5 価格設定方法 顧客心理			
	6 似合う形の基準 自分に似合う形を知る			
	7 アクセサリー製作実習 前半			
	8 アクセサリー製作実習 後半			
	9 作品の写真撮影とレポート作成			
	10 接客アプローチ ～ 着装			
	11 世界的ジュエリーブランド調査			
	12 期末テスト対策 まとめ			
	13 期末テストの返却とフィードバック 調査発表			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	イベントプロモーションⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：52時間 後期：52時間
担当	講師名：塚本 綾/柳堀 絵里菜				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：ホテルウエディング・フリープランナー経験あり ホテルウエディングプランナー経験10年			
授業概要	一年次で実現したイベント、授業や研修業務で学んだ知識と経験を活かし、集大成となるイベント制作（模擬挙式・リアルウエディング）を実現させる。 「リアルウエディング」では、新郎新婦の想いをカタチにするために、ともに共感し最後まで新郎新婦に寄り添いながら結婚式の企画、準備、当日運営まで全うする。 生涯一度のセレモニーの重責と達成感を体験し、チームワークと自己成長を図る。				
到達目標	個人の知識習得にとどめることなく、グループで考えや思い、知識を共有することの大切さ、その過程の重要性を認識し、クラス全体でチームワークを図り、イベントを成功させる。				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	なし				
授業計画	1 授業概要、模擬挙式に向けて（役割・内容）		1 打合せ準備、ロールプレイング		
	2 チームごとに準備、動き確認		2 お客様との打合せ③		
	3 リハーサル①		3 役割ごとに準備		
	4 リハーサル②		4 役割ごとに準備、動き確認		
	5 模擬挙式振り返り、チームビルディング		5 リハーサル		
	6 リアルウエディング お客様とのファーストコンタクト準備		6 お客様との打合せ④		
	7 ロールプレイング（ヒアリング）		7 リハーサル、役割ごとに準備		
	8 ファーストコンタクト①（ヒアリング）		8 本番に向けて準備、リハーサル		
	9 提案内容の立案		9 本番に向けて準備、リハーサル		
	10 提案内容の立案、企画書作成		10 本番に向けて準備、リハーサル		
	11 ロールプレイング（プレゼンテーション）		11 リアルウエディング振り返り		
	12 お客様との打合せ②		12 制作物準備		
	13 役割チームごとに準備、全体総括		13 お客様に制作物のお渡し、全体総括		
成績評価 方法	出席状況・授業態度・参加意欲・制作過程での理解度判断、レポート提出、発表の完成度等を総合して判断します。イベント当日の出席は必須（公欠以外の欠席はD評価）				
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	バンケットオペレーションⅢ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	1 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数
担当	講師名：大久保 昇			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	実務経験内容：ホテル・ブライダル業界にて婚礼サービス実務経験あり。		
授業概要	1 年次に学んだ基本マナーや料飲接遇・知識習得をもとに、より実践的なサービス接遇を実技形式で行います。 宴会（結婚披露宴・一般宴会）における基礎知識、結婚披露宴のシーンに合わせたサービス接遇、立ち居振る舞い、会場セッティングの習得を目指す。			
到達目標	ブライダル業界の実践的なシーンを想定して自分たちで考えて、自分たちで動けるようにして、リアルでの役割でも自身の役割だけでなく、他の人の役割の重要性を理解できるようにチームワークを育み、ブライダル業界の現場での即戦力となるようにする。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	ホテルテキスト料飲Ⅰ レストラン・宴会編（ウィネット）			
授業計画	1.バンケットサービスの基本（身だしなみ・歩き方・機材の取り扱い方）			
	2.テーブルレイアウトとテーブルクロス			
	3.チェアサービス/接客までの流れ			
	4.トレーサービス/ドリンクサービス			
	5.トレーサービス/ドリンクサービス			
	6.会場設営/宴会 ver			
	7.会場設営/婚礼 ver			
	8.テーブルマナーの基礎			
	9. ケーキ入刀のシーン/シャンパン抜栓・スポット・MC			
	10. ケーキ入刀のシーン/シャンパン抜栓・スポット・MC			
	11.再入場キャンドルサービスのシーン/テーブルラウンド・スポット・MC			
	12. 再入場キャンドルサービスのシーン/テーブルラウンド・スポット・MC			
	13.テーブルマナーについて			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B：評価試験 75 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C：評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D：評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	飲料解説		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：松平 和宏			
	実務経験：有	実務経験内容：ホテル業界にて料飲部門（宴会・バー）実務経験あり。		
授業概要	ブライダルにおける飲料の基礎知識を、より理解し深めてゆく授業解説とします。現場ではすぐに役に立つものと、今後社会にて理解を深めていけるように、体験を通して得た現場での知恵を伝えてゆく。バーテンダーやソムリエの世界観を自由に感じて、将来の現場で役立ててほしい。			
到達目標	ワインを中心とした酒類飲料の基礎知識 カクテル技法			
検定資格	なし			
教科書 教材	なし（講師オリジナルのプリント配布）			
授業計画	1【ブライダルにおける飲料】 酒類飲料の基礎知識、アルコールについて			
	2【酒類飲料総論】 醸造酒と蒸留酒、混成酒の理解			
	3【酒類飲料のTPO、ソフトドリンク】 ジュースとその他の飲料物、食前酒・食中酒・食後酒のあり方			
	4【婚礼でのワイン】 ワイン概論			
	5【婚礼でのワイン】 ワインのサービス、ワインと料理のペアリング			
	6【婚礼でのワイン】 世界のワイン産地			
	7【婚礼でのワイン】 ワインテイスティングの目的とその方法			
	8【カクテル実技】 カクテルとは？ カクテルの道具と4技法、カクテルのTPO			
	9【カクテル実技】 シェークによるノンアルコール・カクテルの実技演習（シンデレラ）①			
	10【カクテル実技】 シェークによるノンアルコール・カクテルの実技演習（シンデレラ）②			
	11【カクテル実技】 シェークによるノンアルコール・カクテルの実技評価試験（シンデレラ）			
	12 ここまでの学習の復習			
	13 評価試験の解答および解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく（評価試験は筆記と実技の平均点にて算出）			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	宿泊オペレーションⅢ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：三橋綾子			
	実務経験：有・無	実務経験内容：ホテルの宿泊部門で10年以上勤務		
授業概要	宿泊オペレーションの中心的役割であるフロント・オフィスの業務を学びます。ホテルの主力商品である「客室」の商品特性を理解します。宿泊予約業務では電話対応による予約受付、魅力的な宿泊パッケージを考えます。チェックイン業務、チェックアウト業務は客室稼働率の算出や宿泊料金の計算方法を学びます。			
到達目標	宿泊予約業務の重要性や基本的な宿泊料金の構成を理解します			
検定資格	なし			
教科書 教材	ホテルテキスト 宿泊Ⅰ フロント・オフィス編(ウィネット) 1年次購入済 ホテルテキスト 宿泊Ⅱ フロント・サービス編(ウィネット) 1年次購入済			
授業計画	1 フロントオフィスとは			
	2 客室タイプ / 料金システム			
	3 リザーベーション業務 / 商品特性			
	4 レベニューマネジメント / 予約の種類			
	5 電話対応による予約受付			
	6 電話予約受付実技テスト / ホテル宿泊パッケージの企画			
	7 ホテルシステム / レセプション業務			
	8 ルームアサインメント / オーバーブッキング / チェックイン			
	9 チェックイン実技テスト			
	10 ナイト業務 / ルームアーニング			
	11 キャッシャー業務 / チェックアウト			
	12 サービス料と税金 / 宿泊料金計算			
	13 期末試験 解答解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 80%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルフォトⅡ	科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース	授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位
担当	講師名：戸嶋穂高		
	実務経験：有・無	実務経験内容：写真業界にて長年勤務。結婚式を中心に人物・建物・商品と幅広い撮影を行なっている。	
授業概要	ブライダルフォトの撮影応用 写真撮影の技術に応用したデザイン		
到達目標	写真撮影の技術のもと、アルバム編集やリーフレット作成の技術を身につける		
検定資格	なし・必修・任意 名称：		
教科書 教材	アルバム制作費		
授業計画	1 復習 構図・三層構造・ポートレート		
	2 イメージカットとは		
	3 写真に文字を入れてみよう		
	4 写真を組み合わせてみよう		
	5 アルバムの表紙を撮ってみる		
	6 今を残す写真撮影		
	7 今を残す写真撮影2		
	8 今を残す写真撮影3		
	9 スピード&クオリティ		
	10 セルフ写真館体験		
	11 セレクト・提出		
	12 ワークショップ・テスト対策		
	13 試験返却・振り返り		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく		
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 75%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可		

25年度シラバス（授業計画）空間コーディネートⅠ・Ⅱ

科目名	空間コーディネートⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：田中菜々子			
	実務経験：○・無	専門学校において12年間色彩授業担当。その他、各種団体、カルチャー、自宅教室でカラー講座開催。また前職を活かしてフラワー、アクセサリ教室を主宰。		
授業概要	カラーコーディネートの基礎から応用までを実践的に学びます。様々なシーンとクライアントを想定した色彩の活用、ブライダルプランナーとしてカラーアドバイザーの視点を持ったアドバイスができる力を養います。またカラーユニバーサルデザインを学び「色覚の多様性」を社会に広めSDGsの活動に色を通して貢献できるように意識を高めます。			
到達目標	様々なシーンでカラーを効果的に使う知識と手法を習得し、ブライダルプランナーとしてのカラーコーディネート力を養い、色彩活用ライフケアカラー検定色彩学2025年7月(必修)習得を目指します。色彩活用ライフケアカラー検定インテリア分野(任意)			
検定資格	なし・○必修・任意 名称：色彩活用ライフケアカラー検定(色彩学)			
教科書教材	色彩活用ライフケアカラー検定公式テキスト色彩学（日本カラーコーディネーター協会） ライフケア色彩学オンライントレーニング教材 色彩活用ライフケアカラー検定公式テキスト分野別インテリア CUDテキスト(体験メガネ付き)(日本カラーコーディネーター協会) 1年生で使用したカラーカード			
授業計画	1	オリエンテーション・1章ライフケアカラー	1 安全のための色使い・カラーユニバーサルデザイン	
	2	2章 色の性質と表現	2 「皆が見やすい色」 カラーユニバーサルデザイン	
	3	2章 色の性質と表現	3 インテリアカラー1章・2章「統一」と「変化」	
	4	3章 色の心理的効果	4 3章 インテリアを構成するアイテム	
	5	3章 色のイメージと効果	5 4章 照明	
	6	「皆が見やすい色」 カラーユニバーサルデザイン	6 5章 インテリアの基本スタイル	
	7	4章 色の組み合わせ(基本)	7 5章 インテリアの基本スタイル	
	8	5章 色の組み合わせ(応用)	8 6章 色の心理的効果の活用	
	9	配色演習 1	9 インテリアスタイルカラーワーク	
	10	配色演習 2	10 テーブルコーディネート演習	
	11	検定対策	11 テーブルコーディネート演習	
	12	期末試験対策	12 期末試験対策	
	13	自分の色の傾向(プチパーソナルカラー)	13 演習発表 プレゼン	
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルフラワー		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：清水由紀子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：カルチャースクール他で講座を行う。 ちば愛犬動物フラワー学園フラワーデザインコースでブライダルフラワー学担当		
授業概要	ブライダルにおいて花は華やかさを演出するものとして、またおもてなしの気持ちを表わす大事なものである。ブライダルと花についての講義から知識を深めていく。生花やアーティフィシャルフラワーを使った実習を取り入れて花に親しんでもらう。			
到達目標	ブライダルの中での花の役割を理解する。 ワイヤリングやリボンワークなどの技術の習得			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材				
授業計画	1 花の基礎知識			
	2 道具の基礎知識			
	3 リングピロー作成			
	4 ブライダルフラワーの歴史			
	5 ブートニア作成			
	6 ウェディングブーケの基礎知識			
	7 ブーケ作成			
	8 ブライダルのフラワーアイテム			
	9 行事と植物			
	10 二十四節気 季節の花			
	11 会場装飾について			
	12 卓上花制作			
	13 ウェルカムボード作成			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく 出席率重視			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	海外ウエディング研究		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：阿部 美也子			
	実務経験：(有)・無	実務経験内容：国内のウエディングサロンにて新規相談や衣裳合わせ、挙式の打ち合わせや手配の経験あり。その後、グアムに赴任し、最終打ち合わせや、ドレス着付け、挙式の司会、披露宴の進行も行う。		
授業概要	海外ウエディングのマーケットを学びます。 世界情勢や気候、天災、病気の流行など様々な事情により左右されることもありますが、顧客ニーズの多様化により海外ウエディングのシェアは拡大傾向にあります。 ブライダルの知識に加えて、旅行や手配の知識なども勉強していきます。			
到達目標	海外ウエディングの基礎知識を修得する。			
検定資格	(なし) ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書教材	なし			
授業計画	1 海外ウエディングを具体的にイメージする、テーマを決めて海外ウエディングについて半期で調べる			
	2 国内ウエディングとの違いを明確にする(挙式)、海外ウエディング(テーマ選び)			
	3 国内ウエディングとの違いを明確にする(パーティー)、海外ウエディング(テーマ選び)			
	4 人気エリア考察、海外ウエディング(結婚式の準備期間、結婚式の内容)			
	5 エリア別費用の算出、海外ウエディング(費用や列席数)			
	6 海外事情(フライト時間、時差、季節等)を理解する、海外ウエディング(衣裳)			
	7 手配先とその特徴、海外ウエディング(国の風土)			
	8 海外ウエディングの種類、海外ウエディング(行き方や時差、観光地等)			
	9 日本の予約から現地の挙式までのスケジュール、海外ウエディング(まとめる)			
	10 プランナーとコーディネーターの仕事とは、海外ウエディング(まとめる)			
	11 新規相談について、海外ウエディング(まとめる)			
	12 ご祝儀や言葉、参列者の服装等について、海外ウエディング(まとめる)			
	13 試験返却、海外ウエディング(発表)			
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 75%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダル総論Ⅳ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：東海林 恵			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	実務経験内容：ホテルにてウェディングプランナー、宴会サービスの経験有り		
授業概要	ウェディングプランナーにとって、ご成約いただいたお客様と信頼関係を築きながら、当日までのお打合せを進めることは、責任を伴う重要な業務の一つです。 成約～当日までのスケジュールに基づいて、商品アイテム一つ一つの知識を深め、打合せの進め方・手配方法について習得していきます。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・成約～当日～アフターフォローまでの一連の流れを習得する。 ・打合せスケジュールに基づいて商品知識を身につけ、打合せの進め方・手配方法を習得する。 ・多様化が進む結婚式で、幅広いご提案ができるよう対応スキル・知識を身につける。 			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーターテキストスタンダード（日本ブライダル文化振興協会） ※1年次購入済み ・講師オリジナルプリント 			
授業計画	1 装花、美容			
	2 会場レイアウト、席次表（上座と下座、肩書）			
	3 見積書の作成			
	4 手配（発注）方法（発注書の作成）			
	5 最終打合せ			
	6 事前準備～当日～アフターフォロー			
	7 ケーススタディ①（マタニティ・挙式のみ・バウリニューアル・二部式など）			
	8 ケーススタディ②			
	9 ペアワーク（互いにヒアリング～提案内容検討）			
	10 発表準備			
	11 発表			
	12 期末テストに向けて振り返り			
	13 テスト返却 振り返り			
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	<ul style="list-style-type: none"> A：評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B：評価試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C：評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D：評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可 			

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	日本の作法と文化		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナー・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：浅澤擁子・足立雍子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	老舗百貨店（日本橋本店）にてブライダルサロン担当・元女子短大ブライダル科専任教員。儀礼文化研究・茶道、花道師範、教授		
授業概要	日々の生活の中には昔からのしきたりとして受け継がれてきた日本古来の伝統文化があります。その由来を正しく知り、伝承して行くことを目的とし、その知識を日常生活において実践できる力を修得します。茶道の所作を取り入れた実習を行います。実際に抹茶を点てる体験をします。			
到達目標	日本文化を深く理解し敬愛することにより、日常生活においても正しく実践できることを目的とします。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	毎回プリント教材配布			
授業計画	1	授業の進め方 クラスルールについて	実習	お辞儀 座礼と立礼
	2	日本の元号 その由来と意味	実習	スタイルシートとソフト棒
	3	日本の家屋 伝統的な建物	実習	床の間飾り鑑賞 掛物
	4	和室の特徴 伝統的な建具	実習	和室での振舞い 正座とお辞儀
	5	日本茶の知識	実習	急須で煎茶を淹れる
	6	和菓子と懐紙の知識	実習	和室で煎茶を頂く（お茶の出し方、頂き方）
	7	抹茶の知識	実習	抹茶を点てる（お茶の出し方と頂き方）
	8	霜月の茶会	実習	和室で抹茶とお菓子を頂く
	9	和食器の知識	実習	飯碗と汁椀の扱い方
	10	訪問の作法 日本家屋、個人宅	実習	玄関から和室での作法 お土産と茶菓の接待
	11	成人式の意義 元服と裳着	実習	着物での立ち居振る舞い
	12	筆記試験実施概要	実習	ふくさの扱い方
	13	筆記試験解説		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点 優 B：評価試験 75 点以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	BC 技能検定対策Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース		授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：塚本 綾			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	実務経験内容：ホテルにてウエディングプランナー、フリーランスプランナーの経験あり。BC 技能検定1級取得		
授業概要	1年次に習得した知識をふまえて、さらにブライダルコーディネーターに必要な知識・技能・実践力を身につけ、実際の業務の中で活用する術を学びます。			
到達目標	顧客のブライダルに対する潜在的なニーズを汲み取り、既存のサービス・商品等を組み合わせて顧客に合ったブライダルをコーディネートできる知識・技術を身につける。 BC 技能検定2級合格を目指す。			
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：BC 技能検定2級			
教科書 教材	なし（プリント配布）			
授業計画	1 授業・検定概要、3級基礎問題			
	2 ブライダルビジネス（市場・業種・海外）			
	3 マネジメント業務			
	4 コンプライアンスの重要性（法律）			
	5 コンプライアンスの重要性（約款・個人情報）			
	6 トラブル対処			
	7 クレーム対応			
	8 ブライダル専門用語について			
	9 ヒアリング・プランニング・プレゼンテーション			
	10 新規アンケート、ヒアリングについて			
	11 新規接客ロールプレイング①			
	12 新規接客ロールプレイング②			
	13 期末試験 解答解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	接客手話		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：飯塚佳代			
	実務経験：①・無	実務経験内容：手話講師・手話通訳士		
授業概要	ユニバーサルサービスとして接客における手話やコミュニケーション手段（指文字、読唇、筆談、補聴器、表情、ジェスチャー、音声など）について学び、体験する。手話単語は手話技能検定6・5級を中心におこなう。また、聴覚障がい者の基礎知識（医学的、社会的、心理的、文化的な側面）について学び、聴覚障がいのお客様に対してコミュニケーションがとれるようにする。			
到達目標	1. 聴覚障がい者の多様性と手話について理解をする 2. 聴覚障がい者を取り巻く環境および問題点について理解をする 3. 手話やそれ以外の様々なコミュニケーション方法があることを知り体験する。 4. 手話や多様なコミュニケーション方法を用いて簡単な会話ができるようになる。			
検定資格	なし・必修・① 名称：手話技能検定5級			
教科書 教材	手話技能検定公式テキスト5・6・7級（日本能率協会マネジメントセンター）			
授業計画	1、手話とは① 手話と聴覚障害の種類 手話：あいさつ・反応 指文字：ア行 RP（ロールプレイ演習）			
	2、手話とは② 聴覚障害者数 手話：名前 自己紹介 指文字：カ行 RP			
	3、接客手話とは 手話：数字・年月日・時間 指文字：サ行 RP			
	4、聴覚障害者と多様なコミュニケーション方法① 手話：6級単語（天候・疑問） 指文字：タ行 RP			
	5、聴覚障害者と多様なコミュニケーション方法② 手話：6級単語（曜日・人） 指文字：ハ行 RP			
	6、聴覚障害者と多様なコミュニケーション方法③ 手話：6級単語（家族・色・方角） 指文字：マ行 RP			
	7、聴覚障害者と法律 補助犬法・障害者差別解消法（合理的配慮）手話：6級単語（感情・動作） 指文字：ヤ行 RP			
	8、ろう文化 手話：5級単語（疑問・時間） 指文字：ラ行 RP			
	9、デフリンピック 手話：5級単語（自然・家族・趣味・程度） 指文字：ワ行 RP			
	10、耳の構造と補聴器・人工内耳 手話：5級単語（基本動詞） 指文字：総合練習 RP			
	11、ゲストを迎える準備手話：5級単語（形容詞）			
	12 ゲストティーチャーと交流 手話を読み取る 覚えた手話を使ってみる			
	13 期末試験の返却と解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験85%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験65%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルマーケティング		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：柳堀 絵里菜			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：ホテルにてウェディングプランナー、宴会サービスの経験有り		
授業概要	ブライダル市場や特性を理解し、多様化するお客様のニーズに合った商品を企画・立案・販売するためのマーケティング手法を学びます。 集客するための方法やツールを理解し、その重要性と効果的なプロモーション戦略を学んでいきます。			
到達目標	魅力的な商品づくりを構築するためのマーケティング手法を習得する。 集客するための方法・ツールを学び、効果的なプロモーションを企画・立案する。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	なし ※プリント配布			
授業計画	1 【プランニングプロセスの理解】・テーマウェディングとは			
	2 【プランニングプロセスの理解】・テーマウェディングの組み立て方			
	3 【プランニングプロセスの理解】・新郎新婦に合わせた提案			
	4 【ヒアリング】・「ヒアリング」とは、その重要性			
	5 【ヒアリング】・嗜好性の把握 ニーズとウォンツ			
	6 【プランニング】・プランニングプロセスとは			
	7 【プランニング】・具体的提案内容の立案			
	8 【マーケティング】 マーケティングとは・ブライダル市場について（規模・特性）			
	9 【ブライダルにおけるマーケティング手法】 ・マーケティングのステップ・4P 戦略、STP マーケティング、3C 分析、SWOT 分析			
	10 【プロモーションについて】 ・集客するためのツール（雑誌・TV・ポータルサイト・WEB サイト・SNS など）			
	11 【プロモーションについて】・ブライダルフェアの目的、企画			
	12 期末テストに向けて振り返り			
	13 テスト返却 振り返り			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B：評価試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C：評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D：評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルムービーⅡ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：松島 雄二			
	実務経験：有	実務経験内容：ブライダル撮影歴は5年以上で合計300組以上の撮影経験あり		
授業概要	近年、動画を使った広告宣伝や情報発信はどの業界においても大切な位置付けとなっている。動画に関する知識の習得や、実際に撮影編集を通して制作の流れを体験することで社会人としての情報発信能力の向上をはかる。			
到達目標	企画から撮影・編集までの様々な応用テクニックの理解と習得			
検定資格	なし			
教科書 教材	なし			
授業計画	1：ブライダルムービーについて、基本知識と撮影編集テクニックの理解			
	2：実際の現場撮影資料による企画立案と映像構成を理解する			
	3：個人で企画から考案しテーマに沿った映像制作①_企画、撮影			
	4：個人で企画から考案しテーマに沿った映像制作①_編集、上映、成果発表			
	5：実際の現場撮影資料による企画立案と映像構成を理解し、チームでの役割分担や運営方法を学ぶ			
	6：チームに分かれてテーマに沿った映像制作①_企画、構成作成			
	7：チームに分かれてテーマに沿った映像制作①_撮影、編集			
	8：チームに分かれてテーマに沿った映像制作①_編集、上映			
	9：チームに分かれてテーマに沿った映像制作①_上映、成果発表			
	10：チームに分かれてテーマに沿った映像制作②_企画、構成作成			
	11：チームに分かれてテーマに沿った映像制作②_撮影、編集			
	12：チームに分かれてテーマに沿った映像制作②_撮影、編集			
	13：チームに分かれてテーマに沿った映像制作②_上映、成果発表			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく。 その他、授業内で制作する動画のクオリティも含めた総合評価で判断する。			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 39%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	顧客心理		科目区分	専門科目
対象	昼間部ブライダル科 ウエディングプランナーコース		授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：山城 ゆき子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：ホテルウエディングプランナー、ヨガインストラクター		
授業概要	ブライダル業界における新郎新婦及びゲスト、関わる『人』の心理を理解し、お客様の心を開くための空間づくりや手法を学ぶ。 また、心と身体のバランスを保つ方法や知識を学ぶ。			
到達目標	新郎新婦及びゲストの心理を理解し、お客様から信頼を得るための接客スキルを身に付ける。 心と身体のバランスを保つ方法・知識を身に付ける。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	なし（プリント配布）			
授業計画	1 デコルテをひらこう			
	2 呼吸とリラックス			
	3 マリッジブルーとプチギフト			
	4 栄養とダイエット			
	5 腸と美しさの関係			
	6 血液とリンパ			
	7 アロマセラピー入門 (1)			
	8 アロマセラピー入門 (2)			
	9 見た目と心と足			
	10 森の香りとウエディング			
	11 推しとホルモン			
	12 患者だけではないストレス			
	13 すこやかな自分であるために			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25 年度シラバス (授業計画)

科目名	Wedding English		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2 年 後期	単位数	後期 : 1 単位	時間数
担当	講師名 : Rhys Wedlock			
	実務経験 : 有・ <input type="checkbox"/>	実務経験内容 :		
授業概要	Students will learn vocabulary and phrases used to speak to guests from overseas at weddings. They will also perform role-plays to practice what they have learnt. They will also learn cursive writing.			
到達目標	Recently many people from overseas attend weddings or even get married in Japan. It is important to be able to speak to them politely, and to be able to help them enjoy the special day.			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称 :			
教科書 教材	Prints will be used.			
授業計画	1 Self-introductions & greetings			
	2 Asking for & explaining locations			
	3 Asking for & giving directions			
	4 Cloakroom part 1			
	5 Cloakroom part 2			
	6 Cursive writing part 1			
	7 Cursive writing part 2			
	8 Serving & bussing part 1			
	9 Serving & bussing part 2			
	10 Explaining dishes part 1			
	11 Explaining dishes part 2			
	12 Review and preparation for test			
	13 Bridal vocabulary activities			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A : 評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B : 評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C : 評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D : 評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

ビューティースタylistコース

専門科目

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダル総論Ⅲ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティースタylistコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：東海林 恵		時間数	前期：26時間
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：ホテルにてウエディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	成約～当日までのスケジュールに基づいて、商品アイテム一つ一つの知識を深め、打合せの進め方・手配方法について習得していきます。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・成約～当日～アフターフォローまでの一連の流れを習得する。 ・打合せスケジュールに基づいて商品知識を身につけ、打合せの進め方・手配方法を習得する。 			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーターテキストスタンダード（日本ブライダル文化振興協会）※1年次購入済み ・講師オリジナルプリント 			
授業計画	1 授業内容説明、成約業務			
	2 初回打合せ（招待状、テーブルプラン）			
	3 中間打合せ（披露宴進行）			
	4 中間打合せ（料理、ケーキ、飲料）			
	5 中間打合せ（写真、映像、引出物）			
	6 中間打合せ（席次、装花、卓上・会場コーディネート）			
	7 中間打合せ（ヘアメイク、音響）			
	8 見積作成方法			
	9 手配業務			
	10 最終打合せ			
	11 事前準備、当日業務、トラブル対応			
	12 振り返り・期末試験対策			
	13 期末試験解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 75%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25 年度シラバス (授業計画)

科目名	ブライダルファッション洋装Ⅲ・Ⅳ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストylistコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数 前期 : 26 時間 後期 : 26 時間
担当	講師名 : 佐竹 裕子			
	実務経験 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容 : 専門式場にて美容師歴 17 年 ・ ゲストハウスにてプランナー歴 15 年		
授業概要	1 年次に学んだ知識を基礎とし、より実践に役立つ知識(衣装の受注からアテンド、商品管理)とお客様の要望に応えるべく、接客スキルを実習を通して学んでいきます。			
到達目標	花婿花嫁に衣装を美しく着付け、さらにトータルコーディネートできる技量の習得 多様化する新郎新婦の要望に対応できるよう、知識と接客スキルを身に付ける。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称 : フォーマルスペシャリスト検定準 2 級			
教科書 教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム (Weddings Beautiful Japan) ※1 年次購入済み ルームスリッパ(おうちスリッポン 黒) / ナイロン白手袋(ホック付) ※1 年次購入済み			
授業計画	1	【イントロダクション】 ドレスコーディネーターとは	1	【ドレスコーディネーターの実務】 フィッティングの手順(新婦)
	2	フィッティング実践 (相モデル)	2	フィッティングの手順(新郎)
	3	フィッティング実践 (相モデル)	3	トータルコーディネートのポイント
	4	フィッティング実践 (相モデル)	4	アテンド(新郎、新婦それぞれへのアドバイス)
	5	アテンド業務 実践	5	ロールプレイング(グループワーク)
	6	【ドレスコーディネーター実務】 ドレスショップの業務と流れ (貸衣装/セルドレス/オーダーショップ)	6	ロールプレイング(グループワーク)
	7	受付対応 カウンセリング(ヒアリング、カルテ)	7	お直しとメンテナンス(新郎、新婦)
	8	衣装選択(アドバイスのポイント、体形別)	8	ディスプレイ、陳列 (商品を美しく見せる方法)
	9	新婦の印象による衣装選択	9	ディスプレイ・陳列 実践
	10	フィッティング技術(採寸方法) インナーについて、選択方法	10	商品管理・搬出と搬入
	11	ロールプレイング (ファーストコンタクト~カウンセリング)	11	貸衣装に関する書類(商品コントロール)
	12	ロールプレイング (カウンセリング~衣装選択)	12	仕入れ、営業活動
	13	期末試験 解答・解説	13	期末試験解答・解説
成績評価 方法	下記評価基準に基づく 実習の成果と総合評価			
成績評価 基準	A : 評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B : 評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C : 評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D : 評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルファッション和装Ⅲ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：浅澤擁子				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：老舗百貨店（日本橋本店）にてブライダルサロン担当			
授業概要	Ⅲ 着物を一人で着ることを目指し、和装に於ける立ち居振る舞いも学びます Ⅳ 着物を他の人に着付ける（他装）ことを目指します。				
到達目標	Ⅲ 自身で着物を美しく着付け、美しい立ち居振る舞いも身に着けます Ⅳ 着物の着付け（自装）（他装）を習得し、実践に役立てる				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書 教材	随時プリント配布する				
	各自準備する物：肌襦袢・裾除け・足袋・長襦袢(半衿付き)・腰紐(6本)・浴用タオル(4～5本)				
授業計画	1 着付け準備（補整用ベルト作成）	1 小紋に名古屋帯を着つける（他装・相モデル）			
	2 肌襦袢～長襦袢の着付け	2 小紋に名古屋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	3 肌襦袢～長襦袢の着付け	3 小紋に名古屋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	4 肌襦袢～長襦袢～着物の着付け	4 小紋に名古屋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	5 肌襦袢～長襦袢～着物	5 他装着付け、実技試験（小紋に名古屋帯）			
	6 肌襦袢～長襦袢～着物	6 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	7 名古屋帯で一重太鼓を結ぶ準備	7 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	8 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び	8 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	9 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び	9 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	10 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び	10 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	11 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び	11 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	12 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び	12 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	13 着物の着付け実技試験	13 黒留袖に袋帯を結ぶ、実技試験			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験90点以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験75点以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験60点以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験60点未満、出席率60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ジュエリー入門		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：長田 真由美			
	実務経験：(有)・無	実務経験内容：大学で金工を専攻しジュエリー会社で企画・広報・販売経験		
授業概要	ブライダルジュエリーを中心に学習します。 ダイヤモンドや真珠等の主要宝石、プラチナ、ゴールドといった貴金属の知識を深めます また、製作実習も取り入れ、ジュエリーの取り扱い方法を習得します。			
到達目標	ブライダル業種に携わる者として知っておきたいジュエリーの基礎知識を習得します。			
検定資格	なし・必修・ 任意 名称：ジュエリーコーディネーター検定			
教科書 教材	ジュエリーのポケットブック（株式会社 Miyanse）宮坂敦子著 教材実習費（純銀粘土・道具代）			
授業計画	1 ジュエリーとは 装身具と有名宝石の歴史			
	2 ダイヤモンドの特性と評価基準 マリッジリングとエンゲージリング			
	3 貴金属の特性 ジュエリーの取り扱い方法 金属アレルギーについて			
	4 主要なカラーストーンと真珠について 誕生石 パワーストーン			
	5 価格設定方法 顧客心理			
	6 似合う形の基準 自分に似合う形を知る			
	7 シルバーリング製作実習 前半			
	8 シルバーリング製作実習 後半			
	9 作品の写真撮影とレポート作成			
	10 接客アプローチ ～ 着装			
	11 世界的ジュエリーブランド調査			
	12 期末テスト対策 まとめ			
	13 期末テストの返却とフィードバック 調査発表			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルビューティⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：佐藤 ゆみ			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	実務経験内容：フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験約30年		
授業概要	1年次で学んだヘアメイクを基本として様々な場面やテーマに合わせて、ドレスや小物、ヘアメイクを幅広く提案できるバランス感覚を磨く。 セルフでのヘアメイクプロデュースを学ぶ。			
到達目標	テーマ・イメージ・TPO に合わせたセルフプロデュースとドレス・小物の提案ができるようになる。 (相モデル・セルフヘアメイクプロデュース)			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書・教材	美容用品（ヘアピン類、ヘアスプレーなど）			
授業計画	1 トータルコーディネートと立案について	1 セルフプロデュースヘアメイク①		
	2 セルフヘアメイクプロデュース①	2 セルフプロデュースヘアメイク②		
	3 セルフヘアメイクプロデュース②	3 相モデルトータルコーディネート ヘアメイク①		
	4 セルフヘアメイクプロデュース③	4 相モデルトータルコーディネート ヘアメイク②		
	5 セルフヘアメイクプロデュース④	5 相モデルトータルコーディネート ヘアメイク③		
	6 グループワーク トータルプロデュース①	6 相モデルトータルコーディネート ヘアメイク④		
	7 グループワーク トータルプロデュース②	7 グループワーク ドレス、ヘアメイク、アクセサリ①		
	8 相モデルにてヘアアレンジ、アクセサリコーディネート①	8 グループワーク ドレス、ヘアメイク、アクセサリ②		
	9 相モデルにてヘアアレンジ、アクセサリコーディネート②	9 セルフプロデュースヘアメイク①		
	10 相モデルにてヘアアレンジ、アクセサリコーディネート③	10 セルフプロデュースヘアメイク②		
	11 相モデルにてヘアアレンジ、アクセサリコーディネート④	11 セルフプロデュースヘアメイク③		
	12 セルフヘアメイクプロデュース①	12 セルフプロデュースヘアメイク④		
	13 セルフヘアメイクプロデュース②	13 セルフプロデュースヘアメイク⑤		
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ヘアメイクⅡ・Ⅲ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：佐藤 ゆみ			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	実務経験内容：フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験約30年		
授業概要	リアルウエディングなどイベント制作に伴い新郎新婦及びモデルに合わせたトータルコーディネートの提案、表現ができるようグループ、相モデルで実習していきます。			
到達目標	イベントを創る際のトータルイメージの発想力、表現力、提案力の習得。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書・教材	なし			
授業計画	1 セルフヘアメイク①	1 セルフプロデュースヘアメイク①		
	2 セルフヘアメイク②	2 セルフプロデュースヘアメイク②		
	3 セルフヘアメイク③	3 相モデルトータルコーディネート ヘアメイク①		
	4 グループワーク①（トータルコーディネート、アテンド、ヘアメイク、アクセサリー）	4 相モデルトータルコーディネート ヘアメイク②		
	5 グループワーク②	5 相モデルトータルコーディネート ヘアメイク③		
	6 グループワーク③	6 相モデルトータルコーディネート ヘアメイク④		
	7 グループワーク④	7 グループワーク①（ドレス、ヘアメイク、アクセサリー）		
	8 相モデルにてヘアアレンジ① アクセサリーコーディネート	8 グループワーク②		
	9 相モデルにてヘアアレンジ②	9 グループワーク③		
	10 相モデルにてヘアアレンジ③	10 グループワーク④		
	11 相モデルにてヘアアレンジ④	11 グループワーク⑤		
	12 セルフプロデュースヘアメイク①	12 イベントリハーサル①		
	13 セルフプロデュースヘアメイク②	13 イベントリハーサル②		
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験60%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験60%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	イベントプロモーションⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：52時間 後期：52時間
担当	講師名：塚本 綾/柳堀 絵里菜				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：ホテルウエディング・フリープランナー経験あり ホテルウエディングプランナー経験10年			
授業概要	一年次で実現したイベント、授業や研修業務で学んだ知識と経験を活かし、集大成となるイベント制作（模擬挙式・リアルウエディング）を実現させる。 「リアルウエディング」では、新郎新婦の想いをカタチにするために、ともに共感し最後まで新郎新婦に寄り添いながら結婚式の企画、準備、当日運営まで全うする。 生涯一度のセレモニーの重責と達成感を体験し、チームワークと自己成長を図る。				
到達目標	個人の知識習得にとどめることなく、グループで考えや思い、知識を共有することの大切さ、その過程の重要性を認識し、クラス全体でチームワークを図り、イベントを成功させる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	なし				
授業計画	1 授業概要、模擬挙式に向けて（役割・内容）		1 打合せ準備、ロールプレイング		
	2 チームごとに準備、動き確認		2 お客様との打合せ③		
	3 リハーサル①		3 役割ごとに準備		
	4 リハーサル②		4 役割ごとに準備、動き確認		
	5 模擬挙式振り返り、チームビルディング		5 リハーサル		
	6 リアルウエディング お客様とのファーストコンタクト準備		6 お客様との打合せ④		
	7 ロールプレイング（ヒアリング）		7 リハーサル、役割ごとに準備		
	8 ファーストコンタクト①（ヒアリング）		8 本番に向けて準備、リハーサル		
	9 提案内容の立案		9 本番に向けて準備、リハーサル		
	10 提案内容の立案、企画書作成		10 本番に向けて準備、リハーサル		
	11 ロールプレイング（プレゼンテーション）		11 リアルウエディング振り返り		
	12 お客様との打合せ②		12 制作物準備		
	13 役割チームごとに準備、全体総括		13 お客様に制作物のお渡し、全体総括		
成績評価 方法	出席状況・授業態度・参加意欲・制作過程での理解度判断、レポート提出、発表の完成度等を総合して判断します。イベント当日の出席は必須（公欠以外の欠席はD評価）				
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	皮膚学			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ブライダルビューティースタylistコース			授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：高橋之子				
	実務経験：有・無	実務経験内容：ホテル着付け美容室 ・ 美容学校教員			
授業概要	皮膚の健康を保つ一般社団法人ために必要な知識を習得し、皮膚トラブルの原因や対策について学ぶ。お客様に対して適切な対応、アドバイスが出来るような人材育成をする。				
到達目標	皮膚の構造と働きを学び、美容との関連について理解する。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ ○任意 名称：				
教科書教材	美肌検定の教科書（一般社団法人 日本エステティック協会）				
授業計画	1 肌タイプの分析、分類 皮膚と美肌ケア				
	2 皮膚の構造 表皮・真皮・皮下組織細胞 ビデオ授業				
	3 皮膚の断面図説明 疾患 ビデオ授業				
	4 皮膚に関する器官 体表を覆っている器官の説明				
	5 皮膚の主な働き作用				
	6 紫外線とストレス 季節ごとのお手入れ方法				
	7 皮膚と栄養素（5大栄養素の働き）				
	8 分泌異常による皮膚 皮膚と全身状態について				
	9 ニキビの定義と皮脂 ニキビ&発生因子（種類） ホルモンについて（男性・女性）				
	10 皮膚の老化と原因 活性酸素について				
	11 皮膚の発疹の種類 皮膚の病気について				
	12 皮膚異常の対処法 各付属器官のまとめ				
	13 皮膚の付属器官の疾患 皮膚の保護と手入れ				
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 A B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 B C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 C D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 D				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ビューティ学Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	昼間部ブライダル科 ビューティストylistコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：山城ゆき子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：調理師免許、ヨガインストラクター資格・経験有り、ホテル業界接客応対経験有り		
授業概要	美しさをつくる要素である心と体の健康を保つための知識とケア方法を学びます。 学ぶ知識を日常や社会人になってからの具体的な活かし方、接客応対の際にお客様に安心感や信頼感を感じていただく方法も学びます。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養素の基礎知識を得、摂取する食材が嗜好なのか、どう必要なのか判断できるようになる ・ 免疫力のあげ方と自分自身のからだを知る 			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書教材	なし（プリント配布）			
授業計画	1 栄養素	1 体のこと・美しい立ち居振る舞いのために		
	2 栄養素	2 リンパマッサージ		
	3 食品表示法と栄養素の表示単為	3 骨格のこと		
	4 三大栄養素・ビタミン・ミネラル	4 筋肉のこと		
	5 ビタミン	5 さまざまな足のトラブル		
	6 ミネラル	6 脚のこと		
	7 血液のこと	7 リラックス（マリッジブルーとお客様）		
	8 うんちのこと	8 ホルモンについて		
	9 腹筋のこと	9 自律神経について		
	10 ダイエットの本来の意味	10 女性特有の健康課題について		
	11 なに食べワーク	11 お客様に商品を伝えるために		
	12 食材と栄養素クイズ	12 商品の背景を知る（封蝋）		
	13 コーヒーミルクとおにぎりのこと	13 アロマセラピー		
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 51%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 51%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ドレスソーイングⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	足立雍子				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	女子短期大学ブライダルコーディネートコース設立、担当科目「ブライダルファッション」「手作りウェディング」など。ドレスのメンテナンス、ブライダル関連小物制作			
授業概要	スタイリストとして被服・小物のメンテナンスを臨機応変に対応できること、その為の基礎的な技術習得を目指す。前期授業では様々なマテリアルの扱い方を実技中心に学び、各自オリジナルのワンピースを制作する。後期では2体のミニチュアに各自オリジナル、ブライダル用のドレスを制作し着用させる。				
到達目標	前期 最終授業日には完成したワンピースを自身で着用し、全員でデモンストレーションを行う 後期 最終授業日には完成品を陳列、ディスプレイ、各自プレゼンテーションを行う。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書 教材	随時プリント教材配布 教材：制作用生地（マテリアル）裁縫道具 型紙用紙 ミニチュアボディ（2体）				
授業計画	1	各自ワンピースデザインのデザイン画を作成	1	1体	ミニチュアボディの特徴を観察
	2	用尺を考え、型紙を作成（採寸、製図）	2	手縫いの練習	本縫い、くけ縫いなど
	3	生地（マテリアル）購入（素材研究と予算）	3	ミニチュアボディ用カラードレスの型紙作成	
	4	ミシン操作、アイロンのかけ方実習	4	生地を裁断（平面、立体）	
	5	生地を裁断	5	手縫いでドレス作成	
	6	縫製 仮縫い しつけ糸で手縫い	6	手縫いでドレス作成	
	7	試着 自身のボディに合わせて調整	7	ボディに着用させ、写真撮影	
	8	縫製 本縫い ミシンで肩、脇線を縫う。	8	2体	ミニチュアボディの特徴を観察
	9	縫製 ジグザグ縫い 肩、脇線を縫う。	9	ミニチュアボディ用ウェディングドレス型紙作成	
	10	縫製 本縫い 襟あき、袖口、裾の始末	10	生地を裁断（平面、立体）	
	11	縫製 ボタン、レースなどアクセサリ	11	手縫いでドレス作成	
	12	仕上げ アイロンで成形	12	手縫いでドレス作成	
	13	各自ドレスを着用しデモンストレーション	13	ボディに着用させ、写真撮影	
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80点以上、出席率 90%以上、平常点 優良 作品完成度 90%以上 B：評価試験 60点以上、出席率 80%以上、平常点 良好 作品完成度 80%以上 C：評価試験 40点以上、出席率 60%以上、平常点 普通 作品完成度 60%以上 D：評価試験 40点未満、出席率 60%未満、平常点 不良 作品完成度 50%未満				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	パーソナルカラーⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
当	講師名：長田 真由美			
	実務経験：⑦・無	実務経験内容：カラー専門の会社に所属し、企業セミナーや各種学校で講師活動を行っている。		
授業概要	パーソナルカラーの基礎から、似合う色の診断ポイント、活用方法までを総合的に学びます。前期は主に自分自身を客観的に捉え自分ブランディングをしていきます。後期は主にクライアントへのアドバイス方法を学びます。配色レッスンやカラージュ作成等を交えた実践的な表現力と現場で求められるブライダルコーディネートのトータルアドバイスの基礎を学びます。			
到達目標	クライアントのパーソナルカラーに合わせたコーディネート提案ができるようになる。パーソナルカラー検定3級（前期）、2級（後期）の取得を目指します。			
検定資格	なし・⑧修・⑨任 名称：色彩活用パーソナルカラー検定3級(必修)・2級(任意)			
教科書教材	色彩活用パーソナルカラー検定公式テキスト3級 色彩活用パーソナルカラー検定公式テキスト2級 色彩活用パーソナルカラー検定公式問題集3級 色彩活用パーソナルカラー検定公式問題集2級 過去問題3級			
授業計画	1 授業の概要 パーソナルカラーとは	1 授業の概要 パーソナルカラーアドバイザーとは		
	2 色彩学の基本（色の三属性・トーン）	2 色彩学の基本（色名）色のイメージ		
	3 パーソナルカラーの色分類	3 色の心理的効果の活用方法 混色		
	4 色のイメージを豊かにする	4 配色技法とパーソナルカラーへの活用		
	5 似合う色の基準を知る	5 クライアントを中心としたアドバイス方法 前半		
	6 各シーズンの色素の特徴	6 クライアントを中心としたアドバイス方法 後半		
	7 自分の色素傾向を知る	7 色素のアドバイス		
	8 ドレーピング実習 前半	8 三属性に基づくドレーピングの方法		
	9 ドレーピング実習 後半	9 クライアントのためのカラーコーディネート		
	10 似合う色の見え方（対比）	10 アドバイステクニック		
	11 似合う色の取り入れ方	11 様々なアイテムへの活用		
	12 期末試験対策 まとめ	12 期末試験対策 まとめ		
	13 期末試験フィードバック、検定対策	13 期末試験フィードバック		
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルフラワーⅡ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティースタylistコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：清水由紀子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	実務経験内容：カルチャースクール他で講座を行う。ちば愛犬動物フラワー学園フラワーデザインコースでブライダルフラワー学担当		
授業概要	ブライダルフラワーをより理解し、制作技術の向上をはかる。			
到達目標	さまざまな花材に対応し、美しく安全なブライダルのグッズを作成することができる。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材				
授業計画	1 プリザーブドフラワーについて			
	2 コサージュ作成（プリザーブドフラワー）			
	3 テーブルフラワー作成（生花）			
	4 ドライフラワーについて			
	5 クラッチブーケ作成（ドライフラワー）			
	6 リボンの花作成			
	7 クラッチブーケ作成（生花）			
	8 アーティフィシャルフラワーについて			
	9 ブーケ作成（ワイヤリングで作成）			
	10 ブーケ作成			
	11 ブーケ仕上げ、まとめ			
	12 フラワーアクセサリーデザイン画作成			
	13 フラワーアクセサリー作成			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく 出席率重視			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルフォトⅡ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティースタylistコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：戸嶋穂高			
	実務経験：有・無	実務経験内容：写真業界にて長年勤務。結婚式を中心に人物・建物・商品と幅広い撮影を行なっている。		
授業概要	ブライダルフォトの撮影応用 写真撮影の技術に応用したデザイン			
到達目標	写真撮影の技術のもと、アルバム編集やリーフレット作成の技術を身につける			
検定資格	なし・必修・任意 名称：			
教科書 教材	アルバム制作費			
授業計画	1 復習 構図・三層構造・ポートレート			
	2 イメージカットとは			
	3 写真に文字を入れてみよう			
	4 写真を組み合わせてみよう			
	5 アルバムの表紙を撮ってみる			
	6 今を残す写真撮影			
	7 今を残す写真撮影2			
	8 今を残す写真撮影3			
	9 スピード&クオリティ			
	10 セルフ写真館体験			
	11 セレクト・提出			
	12 ワークショップ・テスト対策			
	13 試験返却・振り返り			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 75%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルマーケティング		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2 年 後期	単位数	後期：1 単位	時間数
担当	講師名：柳堀 絵里菜			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：ホテルにてウェディングプランナー、宴会サービスの経験有り		
授業概要	ブライダル市場や特性を理解し、多様化するお客様のニーズに合った商品を企画・立案・販売するためのマーケティング手法を学びます。 集客するための方法やツールを理解し、その重要性と効果的なプロモーション戦略を学んでいきます。			
到達目標	魅力的な商品づくりを構築するためのマーケティング手法を習得する。 集客するための方法・ツールを学び、効果的なプロモーションを企画・立案する。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	なし ※プリント配布			
授業計画	1 【イントロダクション】			
	2・マーケティングとは			
	3・ブライダル市場について（規模・特性）			
	4・マーケティングのステップ			
	5・4P 戦略、STP マーケティング、3C 分析、SWOT 分析			
	6・商品企画			
	7・マーケティング手法を活用して商品を企画する			
	8・集客するためのツール（雑誌・TV・ポータルサイト・WEB サイト・SNS など）			
	9・集客方法			
	10 SNS を活用したプロモーション戦略を考案する			
	11 ブライダルフェアの目的、企画			
	12 テスト対策			
	13 ブライダルフェアの企画			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B：評価試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C：評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D：評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	日本の作法と文化		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナー・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：浅澤擁子・足立雍子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	老舗百貨店（日本橋本店）にてブライダルサロン担当・元女子短大ブライダル科専任教員。儀礼文化研究・茶道、花道師範、教授		
授業概要	日々の生活の中には昔からのしきたりとして受け継がれてきた日本古来の伝統文化があります。その由来を正しく知り、伝承して行くことを目的とし、その知識を日常生活において実践できる力を修得します。茶道の所作を取り入れた実習を行います。実際に抹茶を点てる体験をします。			
到達目標	日本文化を深く理解し敬愛することにより、日常生活においても正しく実践できることを目的とします。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	毎回プリント教材配布			
授業計画	1 授業の進め方 クラスルールについて	実習	お辞儀 座礼と立礼	
	2 日本の元号 その由来と意味	実習	スタイルシートとソフト棒	
	3 日本の家屋 伝統的な建物	実習	床の間飾り鑑賞 掛物	
	4 和室の特徴 伝統的な建具	実習	和室での振舞い 正座とお辞儀	
	5 日本茶の知識	実習	急須で煎茶を淹れる	
	6 和菓子と懐紙の知識	実習	和室で煎茶を頂く（お茶の出し方、頂き方）	
	7 抹茶の知識	実習	抹茶を点てる（お茶の出し方と頂き方）	
	8 霜月の茶会	実習	和室で抹茶とお菓子を頂く	
	9 和食器の知識	実習	飯碗と汁椀の扱い方	
	10 訪問の作法 日本家屋、個人宅	実習	玄関から和室での作法 お土産と茶菓の接待	
	11 成人式の意義 元服と裳着	実習	着物での立ち居振る舞い	
	12 筆記試験実施概要	実習	ふくさの扱い方	
	13 筆記試験解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 90点以上、出席率 80%以上、平常点 優 B：評価試験 75点以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60点以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60点未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルネイル	科目区分	専門科目
対象	昼間部ブライダル科 ビューティスタylistコース	授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位
時間数	後期：26時間		
担当	講師名：納富 絵美（のうどみ えみ） 実務経験：○有 ○無 実務経験内容：JNA 本部認定講師・ジェルメーカーエドゥケーター（講師）・ヒューマンアカデミー千葉校講師・アウラネイルスクール講師 現役ネイリストでもある講師が長年の経験を元にネイルの基礎をお伝えします。		
授業概要	正しいネイルケアと保湿で手入れがされた指先は色を塗らなくても美しく清潔感がある状態になります。爪や皮膚・道具や材料についての基礎知識を理解し、基本のケアができるように勉強していきましょう。		
到達目標	爪の構造などの基礎知識と基本のネイルケア・ファイリング（整爪）・カラーリング（ポリッシュ）・保湿方法を理解し、セルフケアができるようにする。		
検定資格	なし ——必修——任意——名称：——		
教科書 教材	教科書なし 教材（ネイル道具一式）		
授業計画	1 ネイルの歴史と技術体系／用具用材の使用目的や下準備／基本のセッティング 2 爪の構造と働き／カットスタイル・ファイリング 3 消毒法／ネイルケアの手順①（消毒・ファイリング・プッシュアップ） 4 爪や皮膚の病気とトラブル／ネイルケアの手順②（ガーゼクリーン・ニッパー） 5 ネイルの為の皮膚科学／ネイルケアの手順④（総復習・保湿トリートメント） 6 基本の塗り方①（ポリッシュカラーリング・赤／ポリッシュオフ） 7 基本の塗り方②（ポリッシュカラーリング・ナチュラルスキンカラー） 8 アート ストーン／グリッター／豹柄・フラワー） ※チップで行う※ 9 総合トレーニング（ネイルケア・保湿トリートメント） 10 総合トレーニング（ネイルケア・ポリッシュカラーリング） 11 総合トレーニング（ネイルケア・ポリッシュカラーリング・） 12 総復習（期末試験対策） 13 総復習（実技／ケアからポリッシュカラーリング・保湿）		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく		
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 70%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可		

25年度シラバス（授業計画）

科目名	接客手話		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：飯塚佳代			
	実務経験：①・無	実務経験内容：手話講師・手話通訳士		
授業概要	ユニバーサルサービスとして接客における手話やコミュニケーション手段（指文字、読唇、筆談、補聴器、表情、ジェスチャー、音声など）について学び、体験する。手話単語は手話技能検定6・5級を中心におこなう。また、聴覚障がい者の基礎知識（医学的、社会的、心理的、文化的な側面）について学び、聴覚障がいのお客様に対してコミュニケーションがとれるようにする。			
到達目標	1. 聴覚障がい者の多様性と手話について理解をする 2. 聴覚障がい者を取り巻く環境および問題点について理解をする 3. 手話やそれ以外の様々なコミュニケーション方法があることを知り体験する。 4. 手話や多様なコミュニケーション方法を用いて簡単な会話ができるようになる。			
検定資格	なし・必修・① 名称：手話技能検定5級			
教科書 教材	手話技能検定公式テキスト5・6・7級（日本能率協会マネジメントセンター）			
授業計画	1、手話とは① 手話と聴覚障害の種類 手話：あいさつ・反応 指文字：ア行 RP（ロールプレイ演習）			
	2、手話とは② 聴覚障害者数 手話：名前 自己紹介 指文字：カ行 RP			
	3、接客手話とは 手話：数字・年月日・時間 指文字：サ行 RP			
	4、聴覚障害者と多様なコミュニケーション方法① 手話：6級単語（天候・疑問） 指文字：タ行 RP			
	5、聴覚障害者と多様なコミュニケーション方法② 手話：6級単語（曜日・人） 指文字：ハ行 RP			
	6、聴覚障害者と多様なコミュニケーション方法③ 手話：6級単語（家族・色・方角） 指文字：マ行 RP			
	7、聴覚障害者と法律 補助犬法・障害者差別解消法（合理的配慮）手話：6級単語（感情・動作） 指文字：ヤ行 RP			
	8、ろう文化 手話：5級単語（疑問・時間）指文字：ラ行 RP			
	9、デフリンピック 手話：5級単語（自然・家族・趣味・程度）指文字：ワ行 RP			
	10、耳の構造と補聴器・人工内耳 手話：5級単語（基本動詞） 指文字：総合練習 RP			
	11、ゲストを迎える準備手話：5級単語（形容詞）			
	12 ゲストティーチャーと交流 手話を読み取る 覚えた手話を使ってみる			
	13 期末試験の返却と解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験85%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験65%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			